



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月11日

上場会社名 ニチコン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6996 URL <https://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 茂雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員専務 広報・IR室長 (氏名) 近野 斉

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	25,029	14.4	279	59.1	847	20.2	573	38.7
2020年3月期第1四半期	29,226	1.2	683	17.3	1,062	36.7	934	18.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 2,535百万円 (184.2%) 2020年3月期第1四半期 892百万円 (18.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	8.38	7.54
2020年3月期第1四半期	13.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	139,876	79,164	55.2	1,128.94
2020年3月期	139,426	77,450	54.2	1,104.87

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 77,241百万円 2020年3月期 75,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		12.00	24.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		12.00		13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期期末配当予想の内訳 : 普通配当 12円00銭 創立70周年記念配当 1円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	0.3	2,400	5.9	3,200	11.6	2,500	11.1	36.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	78,000,000 株	2020年3月期	78,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	9,581,162 株	2020年3月期	9,581,061 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	68,418,922 株	2020年3月期1Q	69,637,127 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	9
(1) 所在地別業績	9
(2) 海外売上高	10
(3) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日~2020年6月30日)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け政府が外出自粛要請を行うなど、経済・社会活動が停滞し消費が大きく落ち込みました。また、海外経済悪化による外需の落ち込みにより輸出や設備投資が低調に推移するなど極めて厳しい状況となりました。海外については、欧米経済は個人消費や企業業績が大幅に悪化し、景気の先行きに一段と不透明感が増しました。中国経済は、経済活動再開によるインフラ投資やハイテク関連の一部で回復が見られるものの、個人消費や企業業績が大幅悪化となり、全体として景気は急激に減速しました。

このような状況において当社は、IoTやAI、5Gなど、新たなキーテクノロジーの進展や低炭素社会へ向けての動きによって多様化する重点4市場「エネルギー・環境・医療機器」「自動車・車両関連機器」「白物家電・産業用インバータ機器」「情報通信機器」に引き続き注力しました。コンデンサ事業におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により自動車販売台数が低迷する中であっても、特にモータ駆動インバータ平滑用のフィルムコンデンサについては、EV、HVの進展によりグローバルに採用車種の拡大を続けており、これに対応するため、日本国内の増産体制構築に加え、中国宿遷での生産を開始しました。また、車載および産業機器向けに業界最長寿命125℃8000時間保証の導電性高分子アルミ固体電解コンデンサや超高温150℃対応の導電性高分子ハイブリッドアルミ電解コンデンサの市場投入を行うとともに、サーバー等の電源用として業界最小レベルの基板自立形アルミ電解コンデンサやIoTソリューションとしてスマートメーター用等の電気二重層コンデンサを開発しました。

NECST(Nichicon Energy Control System Technology)事業におきましては、当社の経営の新たな柱にすべく取り組みました。家庭用蓄電システムはFIT(固定価格買取制度)期間の終了、そして頻発する自然災害への備えを背景に当社は「蓄電のニチコン」として家庭用蓄電システムのフルラインアップにさらに磨きをかけ12kWh単機能蓄電システムの新製品を販売開始しました。本製品は昨今多発するゲリラ豪雨や台風などの災害時の停電にも、気象警報情報に基づいて自動で対応して蓄電システムを満充電にして備えることが出来ます。また、EV関連では、系統連系が可能になった新型V2Hシステム「EVパワー・ステーション[®]」やEV、PHV、FCVから電気を取り出す可搬型給電器「パワー・ムーバー[®]」が電動車両の普及や災害時の復旧支援への活用などから好評をいただいています。当社は引き続き、社会的課題の解決に向けた独自のソリューション提供を推進しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は25,029百万円と前年同期比14.4%の減収となりました。また利益につきましては、営業利益は279百万円と前年同期比59.1%の減益、経常利益は847百万円と前年同期比20.2%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は新型コロナウイルス感染症による関連損失350百万円を特別損失に計上したことなどにより573百万円と前年同期比38.7%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末(2020年3月末)に比べ449百万円増加し139,876百万円となりました。主な増減の内容は、受取手形及び売掛金が前期末に比べ4,291百万円減少し25,474百万円となりましたが、商品及び製品が前期末に比べ2,617百万円増加し10,831百万円となったことに加え、有価証券・投資有価証券が前期末に比べ2,321百万円増加し29,319百万円となったことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ1,264百万円減少し60,712百万円となりました。主な増減の内容は、繰延税金負債を含むその他の固定負債が前期末に比べ941百万円増加し5,378百万円となった一方で、長期借入金が前期末に比べ1,168百万円減少し4,656百万円、電子記録債務が前期末に比べ750百万円減少し8,239百万円となったことに加え、賞与引当金が前期末に比べ661百万円減少し428百万円となったことなどによるものです。

純資産は、前期末に比べ1,714百万円増加し79,164百万円となりました。主な増加の内容は、為替換算調整勘定が325百万円減少し△944百万円となったことに加え、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、配当金の支払いなどにより利益剰余金が247百万円減少し48,607百万円となりましたが、その他有価証券評価差額金が2,220百万円増加し10,055百万円となったことなどによるものです。また、自己資本比率は55.2%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ501百万円収入が減少し2,407百万円の収入となりました。これは主に、たな卸資産の増加額が2,927百万円、仕入債務の減少額が469百万円となった一方で、売上債権の減少額が4,480百万円、減価償却費を1,313百万円計上したことに加え、税金等調整前四半期純利益が618百万円となったことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ186百万円支出が減少し395百万円の支出となりました。これは主に、有価証券・投資有価証券の売却・償還による収入が1,373百万円となりましたが、有形固定資産の取得による支出が1,232百万円、有価証券の取得による支出が426百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ1,151百万円支出が増加し2,071百万円の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が1,168百万円、配当金の支払額が821百万円となったことなどによるものです。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ117百万円減少し18,322百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、2020年5月18日（2020年3月期決算発表時）に公表しました内容に変更はありません。

なお、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,440	18,322
受取手形及び売掛金	29,765	25,474
電子記録債権	3,720	3,450
有価証券	2,623	2,839
商品及び製品	8,213	10,831
仕掛品	5,342	5,240
原材料及び貯蔵品	8,125	8,520
その他	1,663	1,702
貸倒引当金	△40	△48
流動資産合計	77,855	76,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,371	12,137
機械装置及び運搬具(純額)	12,154	11,653
その他(純額)	9,240	9,775
有形固定資産合計	33,766	33,566
無形固定資産	1,001	955
投資その他の資産		
投資有価証券	24,375	26,480
その他	2,613	2,732
貸倒引当金	△230	△235
投資その他の資産合計	26,757	28,977
固定資産合計	61,526	63,499
繰延資産		
社債発行費	44	42
繰延資産合計	44	42
資産合計	139,426	139,876

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,147	10,285
電子記録債務	8,990	8,239
短期借入金	2,400	2,400
1年内返済予定の長期借入金	4,672	4,672
未払法人税等	673	422
賞与引当金	1,089	428
その他	8,534	9,106
流動負債合計	36,506	35,553
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	12,112	12,106
長期借入金	5,824	4,656
その他の引当金	1,418	1,456
退職給付に係る負債	1,677	1,561
その他	4,437	5,378
固定負債合計	25,469	25,158
負債合計	61,976	60,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	16,860	16,860
利益剰余金	48,854	48,607
自己株式	△11,624	△11,624
株主資本合計	68,377	68,129
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,834	10,055
為替換算調整勘定	△618	△944
その他の包括利益累計額合計	7,216	9,111
非支配株主持分	1,856	1,923
純資産合計	77,450	79,164
負債純資産合計	139,426	139,876

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	29,226	25,029
売上原価	24,689	21,231
売上総利益	4,537	3,798
販売費及び一般管理費	3,854	3,518
営業利益	683	279
営業外収益		
受取利息	21	29
受取配当金	244	232
持分法による投資利益	34	—
為替差益	73	133
その他	53	264
営業外収益合計	425	659
営業外費用		
支払利息	14	19
持分法による投資損失	—	16
その他	32	56
営業外費用合計	47	92
経常利益	1,062	847
特別利益		
固定資産売却益	3	—
投資有価証券売却益	218	126
特別利益合計	222	126
特別損失		
固定資産処分損	1	4
新型コロナウイルス感染症による損失	—	350
特別損失合計	1	355
税金等調整前四半期純利益	1,283	618
法人税、住民税及び事業税	223	107
法人税等調整額	71	△72
法人税等合計	294	34
四半期純利益	988	583
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	934	573

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	988	583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	159	2,275
為替換算調整勘定	△263	△208
持分法適用会社に対する持分相当額	8	△115
その他の包括利益合計	△96	1,951
四半期包括利益	892	2,535
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	831	2,468
非支配株主に係る四半期包括利益	61	66

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,283	618
減価償却費	1,232	1,313
投資有価証券売却損益(△は益)	△218	△126
売上債権の増減額(△は増加)	877	4,480
たな卸資産の増減額(△は増加)	△413	△2,927
仕入債務の増減額(△は減少)	11	△469
その他	301	△360
小計	3,073	2,528
法人税等の支払額	△414	△363
その他	250	242
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,909	2,407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△217	△426
有価証券の売却及び償還による収入	800	1,114
有形固定資産の取得による支出	△1,539	△1,232
投資有価証券の売却による収入	387	258
その他	△12	△109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△581	△395
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	—	△1,168
配当金の支払額	△835	△821
その他	△84	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー	△920	△2,071
現金及び現金同等物に係る換算差額	△95	△59
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,311	△117
現金及び現金同等物の期首残高	13,628	18,440
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,939	18,322

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)および当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しています。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っています。当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しています。

3. その他

(1) 所在地別業績

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	13,265	2,303	11,512	2,145	29,226	—	29,226
(2)所在地間の内部売上高又は 振替高	8,059	—	1,998	—	10,058	△10,058	—
計	21,325	2,303	13,511	2,145	39,285	△10,058	29,226
営業利益	12	87	355	152	606	76	683

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	12,159	1,222	10,385	1,261	25,029	—	25,029
(2)所在地間の内部売上高又は 振替高	8,705	0	2,483	—	11,189	△11,189	—
計	20,865	1,222	12,869	1,261	36,219	△11,189	25,029
営業利益又は営業損失(△)	154	△52	218	17	338	△58	279

(2) 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	2,305	11,752	2,145	16,203
II 連結売上高(百万円)				29,226
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.9	40.2	7.3	55.4

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	1,223	10,595	1,261	13,081
II 連結売上高(百万円)				25,029
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	4.9	42.3	5.1	52.3

(3) 販売実績

製品区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
電子機器用	16,420	56.2	13,352	53.4	△3,068	△18.7
電力・機器用及び応用機器	3,776	12.9	2,426	9.7	△1,349	△35.7
回路製品	8,837	30.2	9,189	36.7	351	4.0
その他	192	0.7	61	0.2	△130	△68.0
合計	29,226	100.0	25,029	100.0	△4,197	△14.4